

烏野 猛 先生プロフィール 2016 年版

烏野 猛 (カラスノ タケン) 1968年4月27日生まれ



現在

- ・びわこ学院大学 教育福祉学部 教授
- ・株式会社 福祉リスクマネジメント研究所 所長
- ・社団法人 ケアリスクマネジャー協会 理事長
- ・平成 23 年度厚生労働省研究補助事業「災害時における高齢者施設のリスクマネジメント調査研究事業」委員長就任 (2011 年 4 月～2012 年 3 月まで)
- ・平成 24 年度厚生労働省研究補助事業「特別養護老人ホームにおける災害時の事業継続計画・復旧に関する調査研究事業」委員長就任 (2012 年 4 月～2013 年 3 月まで)
- ・岐阜県 防災対策委員会 委員長 就任 (2014 年 7 月 現在に至る)
- ・福島県 老人福祉施設協議会 災害対策委員会 委員長 (2015 年 4 月 現在に至る)
- ・公益社団法人全国老人福祉施設協議会災害対策委員会委員長 (2015 年 8 月現在に至る)

職歴

愛知県民生部で専ら暴力団員を相手にした生活保護ケースワーカーを経験。

その後、法学部で社会保障法、公的扶助論を教授しながら現在はびわこ学院大学に勤務。

その他

介護保険制度のスタートと同時に、介護事故裁判やクレームが増加すると考え、訴訟支援やクレームに強い介護事業所経営のコンサルティングを展開するために、福祉リスクマネジメント研究所を設立。数多くの介護事故調査や訴訟支援の経験から、具体的な介護事故裁判をもとにしたリスクマネジメントの講演には定評があり、これからの社会保障や、社会福祉をめぐる「年金」「医療」「介護」の 将来予測については、「福祉・介護」と「法律」の両方が分かる若手研究者。

2011 年から厚生労働省研究補助事業「災害時における高齢者施設のリスクマネジメント調査研究事業」委員長就任。次なる大災害に備えて、被災施設、受入施設、職員派遣施設それぞれに対してのリスクヘッジマニュアルを作成。東日本大震災の調査研究から、あらたに危機管理の中でも大災害時におけるリスクマネジャー養成の必要性を痛感し、2012 年、社団法人ケアリスクマネジャー協会を設立。理事長に就任。

最近のテレビ、ラジオ出演

- ・ NHK「ニュースウォッチ9」被災地調査で出演 2011 年 10 月 27 日
- ・ NHK「クローズアップ現代」被災地調査で生出演 2011 年 12 月 1 日
- ・ 福島テレビ 年末特番 「震災ドキュメント『絆』」 生出演 2011 年 12 月 27 日
- ・ NHK ラジオ第一放送 「NHK ジャーナル」被災地調査の件で出演 2012 年 3 月 9 日
- ・ NHK 関西「防災トピック」に出演 2013 年 7 月 1 日
- ・ NHK クローズアップ東北「認知症高齢者 地域力で災害から守る」生出演 2014 年 1 月 24 日
- ・ ラジオ福島 大和田新氏と語るこれからの福島と社会保障生放送 2015 年 6 月 29 日